

市長の政治判断で 国保税負担軽減を

「国保税が高くて払えない」「国保税を納めたいが生活が苦しくて納められない」という声が多く、市民から寄せられていきます。例えば、40代、年収310万円のご夫婦

4人家族では保険料は年額34万2千円となり、収入の1割を超えます。松浦市では、国保軽減措置を受けている世帯は2千392世帯（国保全世帯の63・5%）あり、市民

の生活がいかにかんげしいかがうかがえます。
安江ゆう子市議は、国の保険者支援制度を使った国保税の負担軽減を求めて質問しました。
市長は「29年度予算で基金から約1億5千300万円国保会計に繰り入れる。平成30年度からは国保の都道府県化もあり、国保税額の引き下げはできない」と答えました。

高齢者が不安なく 免許証返納できる制度を

高齢者の交通事故対策が課題となるなか、松浦市における高齢者の運転免許証返納状況は、0・8%（全国平均2・77%）と、返納率はかなり低いものとなっています。運転免許証の自主返納促進のためには、公共交通の再整備、交通支援システム、利用者負担の軽減がなめです。

とですが、道路交通法が改正され、免許を返納しなければならぬ人が年間5万人増えるという試算があります。5カ年計画なんて悠長なことでは認知症の方の免許返納と実際の計画とはもう追いついていきません。早急に切迫感をもって問題解決していただきたい。

きるような取り組みを進めていく必要がある。

安江 公共交通の整備が平成29年から5カ年計画とのこ

の支え合いなどさらに充実で

寄贈品の適切な維持管理を

安江ゆう子市議は、市役所のロビーに展示されている「幻想」の適切な維持管理を求めて質問しました。



加権敬将氏寄贈「幻想」

市側は加権氏にもアドバイスをもらい、しっかりと管理をすると答えました。

今月の相談

年金受給に必要な 資格期間が25年から10年に短縮

年金短縮書類



【問】日本年金機構から書類が送られてきたが、何の書類か分からず放っておこうかと思っただが。

【答】書類は、老齢年金の年金請求書（短縮）です。

65歳以上で、年金の資格期間が合算で10年以上25年未満の方は、今年10月から老齢年

金を受給できるように法律が変わっています。その為に送られてきた書類です。

封筒の中の書類に必要事項を記入し、年金事務所へ提出します。その後日本年金機構から年金証書が送られてきます。

いっしょけんめい 安江ゆう子市議



4月1日 福島桜春祭り



4月7日 御厨中学校 入学式



4月12日 星鹿町 戦没者慰霊祭



4月16日 不老山 花と光のフェスタ